

2010-10-1

# ふじさわ・九条の会ニュース



NO22

発行人 ふじさわ九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104

Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP <http://fujisawa9.hp.infoseek.co.jp/>

## 武力で平和は作れない

## 2010年藤沢発信 平和の叫び 護憲の訴え！

藤沢市民の平和を渴望する叫びが聞こえてきます。「ふじさわ・九条の会」はもちろん毎月チラシ配付という行動で「平和」を発信しています。8月は核兵器廃絶についてでした。「九条の会」だけでなく、たくさんの方々が「平和」を発信しています。

8月15日の終戦(敗戦)記念日にはサンパールでさまざまな個人・団体・議員が集まって「ふじさわ・平和フェスティバル」を開催しました。

その他、「平和の白いリボン行動・藤沢」による毎月のアピール行動は100回を越え、「ピースリレー・ふじさわ」は平和行進や「平和のつどい」を毎年開催。「戦争非協力・無防備地域条例をめざす藤沢の会」は普天間基地にかかわる陳情を市議会へ提出したり自衛隊と自治体の関係を調査したりしています。

「藤沢原水協」は毎月核兵器廃絶の署名行動、藤沢母親大会も今年は憲法がテーマです。「新日本婦人の会」もこうした活動の下支えに大きく貢献しています。

「イラク・サナテレビ」でイラクの真実を発信している方々、「憲法を活かす藤沢・寒川の会」「教育と憲法を考える会」「不戦兵士・市民の会」、平和で静かな空を！をスローガンにしている「爆音訴訟」「みんなの教育・ふじさわネット」の戦争賛美の教科書を使わせない活動、また、「湘南映画愛好会」や「ふじさわ合唱団」の歌声も「平和」の発信でしょう。

まだまだ、私の知らない「発信」があるでしょう。「平和を考える風の会」「戦後補償の会」「湘南オーリーブの会」「治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟会」「日本国民救援会」「イラク・ボ

ディーカウント」などなどです。今日(9月5日)私のところに俳句・原爆忌が届きました。こうした個人の叫びもあるでしょう。

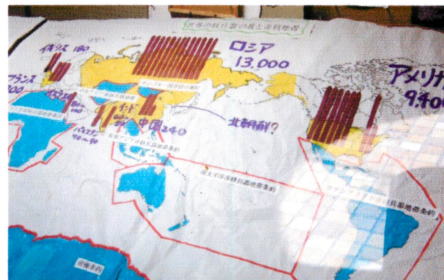
団体や個人の、九条を中心にした憲法を変えさせてはいけないというこうした平和の発信を一堂に集め、「発信」をうねりに変えて大きな力にして行きたいと思っています。(齋藤)

### 核のない世界を目指して

### 藤沢駅北口地下通路で「平和展」



公募で集まった「平和の輪をひろげる実行委員会」は藤沢市の「平和宣言と条例」に基づいて市の平和事業を行っています。3泊4日で小・中・高生40人を長崎へ派遣、東京大空襲資料センターなどを訪ねる「ピースリングバス



ー世界の核兵器保有国ー

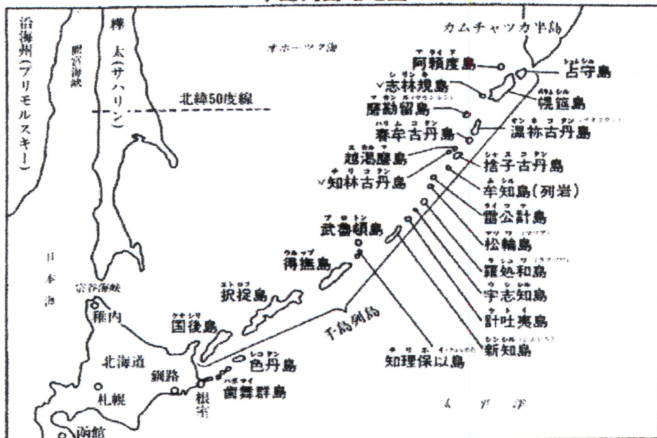
ツアー」などの他、藤沢駅地下道展示場では平和展を開催。核保有国の23000発の核兵器の存在が地図で展示されていました。地球上にこんなに多くの核兵器があると世界は不安定になります。核廃絶の運動を世界中にひろげたいものです。(永田)

### < 九条論壇 ③ >

# 北方領土返還は、 どのように交渉したら 実現できるのか

小林 麻須男

千島列島略地図



## 1、日・ロ（ソ連）との国境の変遷

日本とロシアの北方領土返還問題を論ずるとき一体どこが正しい国境なのか、歴史的経過を認識する必要がある。（上記地図参照）

- ①、江戸時代 安政元年（1855年下田条約）  
南千島（クナシリ、エトロフ以南）は日本領  
北千島（ウルップ島以北）ロシア領  
樺太は日本とロシアとの雑居地
- ②、明治時代初期  
明治8年（1875年）千島樺太交換条約  
樺太全島をロシア領とする  
北千島（シュムシュ島からウルップ島までの18島）を日本に譲る
- ③、日露戦争講和条約 明治35年（1905年）ポーツマス条約  
ロシアは、樺太の南半分を日本に割譲、
- ④、ヤルタ会談 1945年2月、米ルーズベルト、ソ連スターリンとの密約  
ソ連の対日参戦の条件として  
i 日露戦争で失った南樺太はソ連に返還  
ii 千島全島をソ連に割譲
- ⑤、ポツダム宣言（カイロ宣言）  
1945年7月、連合国、カイロ宣言をふまえて戦後処理として領土不拡大を宣言
- ⑥、ソ連の対日参戦 1945年8月9日～9

月2日（千島占領）

## ⑦、サンフランシスコ講和条約

1951年9月、講和条約に日本調印、講和条約は、ソ連に対し、第2条C項で「日本国は千島列島並びに樺太のすべての権利、権限、及び請求権を放棄する」と明記

## 2、現在の政府の返還交渉の問題点

現在、日本政府は、日・ロの正しい国境として、前記①の安政元年の下田条約のクナシリ・エトロフ以南の南千島を日本領とする立場に立っている。そして前記⑦のサンフランシスコ平和条約で放棄したのは北千島だけで、南千島は含まれないから返せ、という主張になっている。

しかし、国境というものは、自国の主張と併せて国際的認知が必要とされるものであるが、サンフランシスコ講和条約で、日本は南千島も含め全千島を放棄したものと国際的には理解されている所に問題がある。つまり、アメリカも含め、連合国は、i ソ連の対日参戦を引き出すために、全千島の割譲を約束したこと、そして、ii その約束がサンフランシスコ講和条約に盛り込まれたこと、さらに、iii その講和条約に日本が調印してしまったことである。

## 3、北方領土返還交渉の進め方

本来、日・ロの国境は、歴史的な交渉で取り決められた、①の下田条約もしくは②の千島樺太交換条約に基づいて決められるべきである。

第2次世界大戦の終結に当たり、連合国は、領土不拡大を宣言していたにもかかわらず、ソ連にだけ対日参戦の見返りとして、千島の割譲を認めるのは、領土不拡大の精神に反する不当な戦後措置と言わなければならない。

日本政府は、サンフランシスコ講和条約第2条C項の千島放棄は、敗戦国の弱い立場を利用して押しつけられた不当なものであり、見直されるべきものであることを、ロシアばかりでなく米、英、仏などすべての関係国に通告すべきである。そして、北方領土は千島にあらず等の解釈論で返還交渉を進めるのではなく、戦後処理の不当性を主張し、正論を持って北方領土返還交渉に当たるべきである。

是非はともかく、1回調印した条約をひっくり返して北方領土を取り戻すには、それ相応の論理構成とねばり強い交渉が必要ではないか。

<ふじさわ・9条の会8月度ミニ学習会レジュメ要約>

## 「江ノ電沿線九条の会」学習会 会、なぜ「坂の上の雲」なのか



—講演する仲築間卓蔵さん—

6月26日「江ノ電沿線九条の会」では、『坂の上の雲』について、原作者の歴史観・時代背景に関する学習会を重ねた上で、仲築間卓蔵さんを講師に迎えて、第12回目の集会を開きました。

NHKでこのドラマ制作が行われ始めたのは、従軍慰安婦番組に対する政治家の介入が問題になり始めたのと同時期であり、国民の眼を逸らすためのもので、NHKの眼くらましの典型的な作為とみなされるとの話でした。

この講演で、これからの九条の会の進め方にひとつの指針をいただいたように思います。裏まで見通す力を持つ必要があると言われたようにも思います。とても嬉しい集会になりました。

川崎典子

## ＜今年の平和フェスティバル＞

エイサーとアフリカ太鼓に大勢の人だから  
1000枚のチラシも撒ききる

湘南太鼓で始まった今年の平和フェスティバルは、藤沢合唱団の歌、「月桃の花」歌舞団によるエイサー、そして「アフロ湘南」によるアフリカ太鼓ジャンベの演奏でクライマックスを迎えました。ババンバンバン ババンバンバン・・・サンパール広場に響き渡った軽快なジャンベの音に足を止める人は多く、夕暮れとはいえかなりの暑さの中、交通整理が必要なほどの人垣が出来ました。出し物の合間の市民や議員さんのスピーチも沖縄の基地問題から教科書問題ま



で幅広く、1000部のチラシも約2時間で撒き終えました。

呼びかけ人6人の「若者に平和を訴えたい」という熱い想いが少しずつ実を結び始め、六条にある「ほうとう」の店『へっころ谷』の主、賢ちゃんの紹介で「アフロ湘南」の演奏へとつながりました。取材で来てくれた座間高校の放送部と『高校生1万人署名』活動の高校生の交流する姿もほほえましく、若者たちの行動にすこし希望のひかりを見つつエンディングを迎えました。（島田）

## 「六条・九条の会」が 「アンボ」学習会



8月21日、六条・九条の会が、秋の学習会を行いました。「どうするアンボ」というテーマで、DVD鑑賞の後、みんなで感想を述べあいました。参加者は28人、今回初めて会員となった2名の方も参加されました。



お茶やお菓子もだされ、多くの方が戦争体験談など語られ、親睦も兼ねた楽しい学習会となりました。

## 7月～9月の9の日行動 猛暑にめげず実施



7月9日サンパール広場



8月9日江の島弁天橋



9月9日サンパール広場

の会員の皆さん方も、右記の日程で行う9の日行動に是非ご参加頂くようお願いいたします。

7月から9月の9の日行動は、暑い夏の行動のため、午後3時から行いました。

7月・9月は藤沢サンパール広場、8月は江の島弁天橋で実施。今年、猛暑で汗をいっぱいかきましたが、みんな暑さに負けず頑張りました。しかし、最近、ピラをまく人も固定化してきている傾向が有りますので、一般

## ふじさわ・九条の会 10月30日秋の学習会 —どうする日米安保—

### ほんとに必要？ 米軍基地—

もう1度日米安保や米軍基地についてしっかり学んでいこうという企画です。

日時 10月30日(土) 18:30～

場所 藤沢産業センター 6F 研修室3

講師 菊谷節夫氏(神奈川平和委員会理事長)

## 11月20日(土)

### 善行団地、一斉大量宣伝行動

春の藤が丘周辺地域宣伝に引き続き、11月20日(土)の午後、秋の一斉大量宣伝行動として善行団地とその周辺約4000戸にチラシを配ることになりました。駅周辺ばかりでなく、地域にも九条の会の運動を知らせてゆくために多くの皆さんの参加を呼びかけます。

集合場所～善行団地第1集会所、

集合時間～13:00

## <今後の主な日程>

10月8日 9の日行動13:30～  
サンパール広場

10月9日 やっぱ9条 inヨコスカ(左記)

10月19日 事務局会議18:30～  
市民活動推進センター会議室

10月29日 第5世話人会議13:30～  
市民活動推進センター会議室

10月30日 秋の学習会18:30～(上記)

11月9日 9の日行動 13:30～  
サンパール広場

11月19日 事務局会議18:30～  
市民活動推進センター会議室

11月20日 秋の一斉大量宣伝(上記)

11月29日 第6回世話人会議18:30～  
市民活動推進センター会議室

12月9日 9の日行動13:30～  
サンパール広場

12月20日 事務局・世話人合同会議 15:00  
市民活動推進センター会議室  
会議終了後忘年会

### 九条かながわの会主催

## 10.9 やっぱ9条 inヨコスカ

### —基地の街で平和を考える—

日時 10月9日(土) 11時より

場所 横須賀芸術劇場および周辺地域  
プログラム

11:00～13:00 芸術劇場ホールで全体会(澤地久枝さん、アーサービナードさんの講演)

14:00～16:30 ホールで映画などのイベント  
分科会～横須賀軍港ウォッチング、米兵  
犯罪現場調査などフィールド・ワーク

17:00～18:00 エンディングコンサート

協力券 1000円 協力券入用の方は  
事務局斉藤(35-7104)まで